

自治体向け住民見守りサービス『あんしんライト』

防災情報をスマート化しませんか!

自然災害が激甚化する昨今、「防災情報をいかに住民の皆様と共有するか」が
自治体の大きな課題となっています。

これを解決するのが、あんしんライトによる住民見守りサービスです。

あんしんライト

このような課題をお持ちの防災担当責任者様へ

- 緊急時、要支援者への情報伝達方法が現状不十分で、何か対策を検討している。
- 機器の設置と操作が容易ではない。
- 情報が一方通行で、設置された側からの意思の発信ができなかった。
- 外部との接触が少ない状況へのコミュニケーション活性化策。
- スマホや携帯、電話以外にダイレクトに遠隔から情報を届けられない。

戸別送受信機で双方向の情報発信が可能

LTE通信を利用することで緊急情報や避難情報などを直接送信できるため、スマートフォンを持たない高齢者にも情報を届けることができます。

また、利用者の操作情報を発信することも可能なため、自治体が住民の利用状況を把握することが可能です。

あんしんライトの導入により、緊急通報装置としての活用と互助のネットワークを構築します。



あんしんライトの特徴と導入メリット

あんしんライトはスマートフォンを持たない住民へ緊急情報や平時情報を光、音、文字、音読で報知し、住民の受信状態を確認できる見守りサービスです。

従来の製品では発信した情報が確実に住民に伝わっているかを把握することが困難でしたが、

あんしんライトは、利用者が本体の確認ボタンを押すことで、自治体が住民の発信情報を受信することができます。

また、既存のシステムのメール機能等との連携が可能なため、自治体職員の負荷なく導入可能です。

設置の簡便性

行政
メリット

アンテナ設置などの室内工事コストは不要。「あんしんライト」を配布するだけで導入できます。



多くの住民をカバー

行政
メリット

情報機器に不慣れな高齢の方や、障がいをお持ちの方にも情報をお伝えできます。

双方向通信機能

行政
メリット 住民
メリット

管理画面では、住民の安否や情報確認の押下情報の他、各戸での使用状況が把握できます。



既存システムとの連携

行政
メリット

既存の防災情報伝達システムとの連携も可能。ご担当者様の業務負荷なく導入できます。



3つのかんたん

住民
メリット

- 設置かんたん** コンセントに電源プラグを挿し込むだけで設置完了します。
- 確認かんたん** 光、音、文字、音声で情報が伝わります。
- 操作かんたん** ボタンを押すだけで情報を確認したことが行政に伝わります。

詳しくは下のQRコードから



【導入事例】 香川県 善通寺市 端末を持っていない高齢者世帯への緊急時の情報発信として導入。

岩手県 紫波町

端末を持っていない高齢者世帯への防災情報をはじめ、火災、環境、行政情報等の情報発信として既存のスマートフォンの一斉送信システムとの連携により、ワンオペレーションでの情報発信を実現。

TOPPAN NEWNORMAL

デジタルテクノロジーで共に創る
ニューノーマル社会における
新しいコミュニケーション

詳しくは下のQRコードから!



凸版印刷オリジナルキャラクター
小石川 彩

TOPPAN 株式会社
<https://www.toppan.com/ja/>

Erhoeht-X[®]
可能性を高めるTOPPANのデジタル変革

©TOPPAN 2022.2 K 2